



# 和泉市 消防団だより

## 令和4年度全国統一防火標語

### お出かけは マスク戸締り 火の用心

## 第9号

■和泉市消防団本部■

和泉市一条院町140-2

(代)0725-41-0119

(直)0725-41-6287

発行責任者

団長 萩本恵隆

編集責任者

副団長 吉村秀人

## 第66回大阪府消防操法訓練大会

九月四日大阪府立消防学校において、第六十六回大阪府消防操法訓練大会が開催されました。

この大会は、消防団員の士気の高揚を図るとともに消防技術を錬磨し規律の向上を図り、消防体制を強化することを目的に大阪府内各地区の代表が、ポンプ車操法、小型ポンプ操法の部に分かれて、その正確さや速さを競います。

和泉市消防団は泉北地区の代表として、小型ポンプ操法の部で第四分団の中から選手を選出し出場しました。

本来なら令和二年に開催する予定が、新型コロナウイルスによる感染拡大のため二年間中止となり、三年ぶりの開催となりました。

出場に際して第四分団にそのままスライドできないか相談したところ、快諾して頂く事ができました。

その中で、今年から各ブロック体制で出場することとなり、今回はCブロックの第四分団、第五分団が協力して、五月九日から週二回の訓練が始まりました。

コロナ禍の中で、体温測定など感染対策を徹底しながら選手、教官、補助団員がひとつになつて優勝を目指して四か月間訓練を行いました。

結果、今回は優勝を逃しましたが、各団員が今以上に消防団活動に従事していただくことを願います。



## 新消防長挨拶

和泉市消防長 藤原 啓司



令和四年四月一日付で和泉市消防長を拝命しました藤原です。  
伝統ある和泉市消防本部の組織を担いますことに責任の重大さを痛感するとともに、身の引き締まる思いです。

本年度、新しく消防団員になられた方々の辞令交付式は新型コロナウイルス感染症対策としてマスク着用となりましたが、新入団者の紹介時では「自らの地域は自らが守る」という決意が伝わる素晴らしい辞令交付式で地域防災力の担い手として災害から市民の生命身体財産を守るという使命感と崇高な郷土愛の精神のもとに入団された方々を拝見していると心強さと頼もしさを感じました。

近年の災害は多発化・激甚化する中で消防団の活動は地域に密着した「地域防災力の中核を担う」存在となり、従来から常備消防と共に「公助」の役目と地域においては「共助」の役割も担っていることから災害発生時には消防団の特性ともいえる「即時対応力」・「要員動員力」・「地域密着力」を発揮し消火活動や避難誘導、救出活動を行い平常時には地域に密着した活動等により市民からも高い期待が寄せられています。また市民の期待に応えられるように普段より知識・技術の習得に取り組んでおります。

そんな中で今年度は三年ぶりとなる大阪府消防操法訓練大会が大阪府立消防学校で開催され泉北地区の代表として和泉市消防団が小型ポンプ操法の部で出場しました。この大会は消防団員が火災現場の最前線で安全に消火活動するための基本的な動作や技術の習得及び向上を図ることが目的となります。

今後消防団員が防災活動を安全で安心して活動できるように市としても安全装備や救助用資機材等の充実を図るとともに処遇改善を進めてまいります。

また市民が安全安心して暮らせるために消防体制の強化として令和二年度には中央消防署が開署され、令和六年度には新和泉市消防本部・和泉署として旧市立病院跡地にて運用開始予定であり更なる防災対策の充実強化が図られます。

災害が日常化している昨今では消防機関を含めた防災関係機関だけの防災対策には限界があります。防災対策は市民一人一人が日頃から災害に備え防災意識の向上を図ることで減災へと繋がります。「安全で安心して暮らせる和泉市」の為に協力し、程よろしく願いいたします。



# 支部総合訓練

開催日時・ 令和4年8月21日・9時30分開式  
 開催場所・ 堺市 泉北府民センター1階 大会議室  
 参加団体・ 和泉市、堺市美原区、高石市、泉大津市、  
 忠岡町の4市1町の消防団

コロナ禍の影響で三年ぶりの泉北地区支部総合訓練が、和泉市が当番市として開催されました。あいにくの雨天のために会場を当日の朝に室内会場に変更せざるを得ない、慌ただしくも規律ある訓練となりました。

当市団では参加人員百名を予定していましたが、コロナ感染拡大の影響を受けて縮小を余儀なくされ、二十九名の参加を更に縮小しての参加となりました。

訓練は三年ぶりとなる九月四日に開催される大阪府消防操法訓練大会に出場（小型ポンプ操法の部・和泉市、ポンプ車操法の部・忠岡町）する選手と総指揮者（久保副団長）のみ整列し、支部長挨拶（開会）、支部長表彰、操法訓練激励会、和泉市長（当番市）激励の言葉、副支部長の閉会挨拶をもって終了となりました。

操法訓練が披露出来なかった両団チームは残念でしたが、本番ではなお一層頑張ると決意を新たに「分かれ」をしました。



# 新鋭消防車配備

令和三年十二月、第二分団箕形班の消防ポンプ車が新調されました。

従来のマニュアル車とは違い、最新鋭のオートマチック車でバックモニターなど、安全面にも配慮されています。また、十数年ぶりの新車にもかかわらず、操作方法などもシンプルです。

昨今は自然災害が多発しています。消防団員は火災出動だけでなく、豪雨や台風など多岐にわたって活動しているので、これを機にさらに気を引き締め、住民の生命と財産を守っていきけるように一層精進していきたいと思えます。

「自分たちの町は自分たちで守る」という和泉市消防団の精神でこれからも邁進して参りますので、どうぞよろしくお願いします。

最後に車両新調に際してご尽力いただいた消防本部を始め、関係者の皆さまには心より感謝申し上げます。



# 年間行事

- |      |        |                                |
|------|--------|--------------------------------|
| 令和4年 | 4月1日   | 辞令交付式<br>初任団員研修会               |
| 〃    | 5月22日  | 基礎教育訓練A                        |
| 〃    | 6月19日  | 基礎教育訓練B                        |
| 〃    | 8月21日  | 泉北地区支部総合訓練                     |
| 〃    | 9月4日   | 大阪府消防操法訓練大会                    |
| 〃    | 9月18日  | 消防団員健康診断                       |
| 〃    | 9月25日  | 〃                              |
| 〃    | 10月23日 | 幹部科 初級指導課程                     |
| 〃    | 10月29日 | 全国消防操法大会                       |
| 〃    | 11月6日  | 和泉市地域防災訓練（中止）<br>ブロック別防災訓練（中止） |
| 〃    | 〃      | 幹部科 現場指揮課程A                    |
| 〃    | 11月18日 | 泉北地区支部視察研修                     |
| 〃    | 11月20日 | 幹部科 現場指揮課程B                    |
| 〃    | 11月27日 | 幹部科 分団指揮課程                     |
| 〃    | 12月28日 | 歳末特別警戒激励訪問                     |
| 令和5年 | 1月7日   | 和泉市消防出初式                       |
| 〃    | 1月15日  | 機関科（可搬ポンプ）課程                   |
| 〃    | 2月上旬   | 消防団幹部候補中央特別研修                  |
| 〃    | 3月中旬   | 大阪府消防表彰式                       |
- ※新型コロナウイルス感染症拡大等により中止や変更になる場合があります

# 令和5年消防出初式

開催日 1月7日（土）  
 開催場所 黒烏山公園



# 消防団員紹介

## 第一分団 団員 甲斐 巧真

自分が消防団に入団したきっかけは、仕事の先輩から声を掛けて頂き、分団幹部の方に活動について妻と一緒に説明していただいたことで「家族の理解が大事」ということで気持ちがあつたことを思い出します。

消防団に入団して多種多様な災害に対応していることに驚きました。今は月例訓練等で基本動作や器具の取り扱いを重点的に取り組んでいます。

火災現場では先輩方の指示で活動するのが精一杯ですが、近い将来は地域の方々や先輩方からも信頼される消防団員を目指して頑張っていきたいと思っています。

## 第二分団 班長 田中 孝一

「地元で信頼される消防団」であり続けるため、日々活動しています。団員はそれぞれが生業を持つ中、非常時に消火活動を冷静・的確に行えるように週一度の車両・資機材等の点検と、月に一度の放水訓練を実施しています。

昨今、我々に求められる任務は消火活動だけに留まらず、自然災害への対応や避難時の高齢者対応など多岐に亘るため、地域住民とのコミュニケーションや情報収集にも努めています。

また、器具庫の老朽化により、年度内の建替えが予定されています。将来に亘って班が存続できるよう、他の団員と協力しながら、消防団の魅力を昂めて参ります。

## 第三分団 団員 高橋 正典

数年前に、私の自宅の隣の工場が火事になりました。朝方だった事もあり、気付いた時にはかなり激しく燃えており、延焼はまぬがれないかと思いましたが、すぐ近所に住んでいた消防団員の方が駆け付けてくれて、放水してくれた為、家族にも自宅にも被害は出ませんでした。

その時の感謝もあり、消防団員の話をお願いした時には、即答で入団を決意いたしました。

自分と自分の家族が助けて頂いた分を、自分が消防団に入団し、微力ながら少しでも地域の安全、安心に貢献できればと思っております。

## 第四分団 団員 横田 孝雄

第四分団に入団して数年が経ちます。団員になって当然のことながら、分からない事はばかりですが先輩方が手取り足取り教えてくれています。毎月の定例訓練も四分団は第三土曜日の十九時から行っておりますが、出来るだけ参加するようにしています。

さて、今年の消防操法大会の担当が第四分団と決定しました。五月から毎週二回、九月の大会に向けて消防職員さんの指導のもと練習をしております。選手及びお手伝いの皆様は、仕事が終わってから二十時から二十二時迄練習をしています。ご苦勞様です。

私は今回選手ではありませんが、大阪府消防操法訓練大会を優勝する気持ちで練習の手にいれに参加しています。また、消防団本部の方々、第五分団の皆様、夜遅くまで応援ありがとうございます。

う御座います。皆様のご協力が無いと出来ないものだと感じました。これからも色々な消防団活動を行っていく上で地域の皆様に信頼される団員とし努力していきたいです。

## 第五分団 班長 池側 幸司

私は入団して七年目になります。今年度より班長をさせて頂く事になりました。

今まで町内の行事を長年参加した関係で、入団については不安もなく参加しました。

実際に入団すると知り合いも多く、みんな丁寧な指導をして頂き安心して取り組み事ができました。近年、コロナの影響で活動も少なくなりましたが、地球温暖化の関係で、ゲリラ豪雨による水害警備、火災等の出動する機会が有り色々経験させて頂いています。

これから先、この横山地区に限らず、少子化問題等、たくさん課題があると思いますが、団員共、協力し合い活動したいと思っています。

## 第六分団 団員 金谷 智博

私は、入団して早十七年になります。勧誘された当時は、まだ子供が幼かったため、消防団活動に従事することへの不安もありましたが、今までお世話になった地元への恩返しという思いから入団することを決めました。

火災発生との連絡は、今でこそ各団員の携帯電話に入りますが、少し前まではサイレンが鳴り響き、それに驚いた住民が道路に出てきては、「どこで火事があったんや？」と呼び止められることが度々ありました。稀に、大量の黒煙が上がっているよう

な大規模火災に急行する時は、より一層緊張感が高まります。まだまだ技量不足ではありますが、これからも地域の皆さんに安心して生活していただけるよう、消防団活動に精励したいと思います。

## 第七分団 班長 永井 道雄

平成十八年に入団して十六年目になります。

この間、消火活動・台風等による自然災害への活動と共に、町会等の活動等にも積極的に参加させて頂きました。いろいろな方々にご支援・協力をいただきました。

今、私が消防団員としていられるのは、皆様のおかげだと、感謝しています。ありがとうございます。

私の在籍している第七分団には、住宅街が広がっており日々新しい分譲地も増えて来ています。

地域の防火活動に巡回は欠かせません。特に消火栓や消火用水槽等の確認も行っています。同時に、自身は勿論の事、仲間の健康管理にも気を配り配慮し行動しています。

私の所属している伏屋班の強みは、チームワークです。今期も仲間と共に、魅力のある班にしていきたいです。今後とも宜しくお願いします。

## 第八分団 副分団長 山本 利秋

私は、平成二十三年に入団しました。私が消防団に入団したきっかけは、私が生まれ育ったこの和泉市、特に幸の町、人のために何か貢献できることがないかと考えたからです。これはすべて父の影響があったからです。

私の父は、元消防団員であり約三十年間和泉市消防団員として活動し

てきました。私が幼いときは、父が消防活動で出かけてもどこに行くのか、何をしているのかが理解できずしていましたが、成長するにつれて消防団とは何か、父が何をやっていくのかを少しずつ理解することができました。父は本業の傍ら市民の皆さんの生命・財産を守るため日々活動をしているんだということが分かったことにより、いつかは私も消防団に入り消防団員として和泉市に貢献したいという思いが強くなってきました。

## 第九分団 団員 濱田 誠

現在私は、副分団長として第八分団の運営に携わっております。大変なこともあります。団員と心を一つにして今後和泉市民の安心安全を守るため消防団活動に努めてまいります。

私は、第九分団に入団して五年目になりました。

入団当初は様々な年齢層、職業の方と和を乱さず一緒に活動できるか不安でしたが、とても馴染みやすく丁寧な指導をして頂ける先輩方で安心しました。

災害、火災現場では、分団長の指示通りに活動出来るようにコミュニケーションを大切にしています。

コロナ禍という事で、大規模な防災訓練はありませんが、九分団では感染対策を徹底し、自主放水訓練、巡回パトロール、講習等に、積極的に参加しています。

近年未曾有の災害が各地で起きていますが、私の生まれ育った和泉市で、地域の皆様に信頼され少しでも貢献出来るよう頑張っています。

また、器具庫の老朽化により、年度内の建替えが予定されています。将来に亘って班が存続できるよう、他の団員と協力しながら、消防団の魅力を昂めて参ります。



# 令和3年度消防表彰受賞者

表彰をお受けになられた皆様、それぞれおめでとうございます。  
また、長年にわたって地域の安全のために御尽力いただき心からお礼を申し上げます。



第3分団・班 馬殿 高宏	第3分団・班 才門 義雄	第1分団・班 木瀬 耕二	第1分団・班 井阪 耕二	第9分団・班 重永 行春	第6分団・班 村越 昭太	第6分団・班 金谷 篤男	第5分団・班 坂本 健治	第4分団・班 北野 貴史	第4分団・班 橋本 浩一	第3分団・班 葛本 誠人	第3分団・班 山本 浩一	第9分団・班 萩野 竜一	第5分団・班 神倉 計仁	第4分団・班 橋本 貴文	第4分団・班 橋本 貴生	第4分団・班 橋本 吉人	第3分団・班 井谷 彦司	第3分団・班 横田 和巳	第2分団・班 大和 正昭	第8分団・班 瀧口 登	第5分団・班 上野 延幸	第5分団・班 池治 高之	第4分団・班 川阪 洋行	第4分団・班 鈴木 寅藏	大阪府消防協会会長表彰 永年勤続章 (五名)	第6分団・班 高橋 正文	第6分団・班 藤原 仁	第4分団・班 辻本 貴英	第4分団・班 北野 貴英	大阪府知事表彰 消防功労章 (四名)	団本部・副団長 藤田 正彦 (一名)	消防庁長官表彰 永年勤続功労章 (一名)			
第1分団・班 奥村 晋司	第1分団・班 味谷 厚志	第9分団・班 重永 行春	第4分団・班 植林 浩一郎	第4分団・班 赤阪 健児	第3分団・班 中塚 吉紀	第2分団・班 高橋 正浩	第1分団・班 小野 光治	第7分団・班 上野 和憲	第3分団・班 中塚 智博	第3分団・班 森口 広和	第1分団・班 森口 広和	第6分団・班 高橋 一馬	第6分団・班 藤原 正文	第6分団・班 辻本 仁	第4分団・班 植林 久晃	第4分団・班 北野 好洋	第5分団・班 池治 高之	第5分団・班 川阪 洋行	第4分団・班 鈴木 寅藏	和泉市長表彰 永年勤続功労章 (四名)	第9分団・班 岩川 和永	第8分団・班 中川 義昭	第8分団・班 瀧山 仁	第6分団・班 青林 雷太	第6分団・班 辻本 秀一	第5分団・班 藤原 光志	第5分団・班 友田 信二	第5分団・班 山友 榮典	第4分団・班 松井 靖典	第4分団・班 橋本 憲一	第3分団・班 香川 正一				
第9分団・班 浮田 将一	第8分団・班 森之隆志	第7分団・班 紀之定成	第7分団・班 北野 浩介	第6分団・班 紺谷 安治	第6分団・班 池邊 優人	第6分団・班 千田 幸平	第6分団・班 藤原 太郎	第5分団・班 赤玉 貞仁	第5分団・班 福本 昌記	第5分団・班 坂本 健治	第3分団・班 藤田 始貴	第3分団・班 阪口 康規	第3分団・班 西植 大地	第3分団・班 柳下 大輔	第3分団・班 藤原 貴之	第2分団・班 河井 洋介	第2分団・班 安本 雅也	第2分団・班 森本 照正	第2分団・班 吉岡 隆昭	第2分団・班 吉岡 宣雄	3級精勤賞 (二十四名)	第9分団・班 岩川 和永	第8分団・班 中川 義昭	第7分団・班 山下 仁成	第7分団・班 紀ノ定 一臣	第6分団・班 杉本 悠輔	第6分団・班 佐々木 康雅	第6分団・班 藤原 陽介	第5分団・班 出原 英司	第5分団・班 浅野 和輝	第4分団・班 奥野 直輝	第4分団・班 小脇 律雄	第3分団・班 北野 悠太	第3分団・班 吉野 正一	第2分団・班 味谷 昭二



## 令和4年度和泉市消防団入団者・令和3年度退団者



お仕事をもちのかたわらの消防団活動となろうと思いますが、地域住民の熱い期待に応えていただき、訓練に実践に力を尽くし心身ともに健やかなる団員として、これから頑張ってくださいと思います。

第9分団・班 川端 徹	第9分団・班 八重樫 秀和	第7分団・班 藤原 成樹	第7分団・班 藤本 忠義	第6分団・班 高橋 光徳	第6分団・班 細川 豪	第6分団・班 黒肥地 達也	第6分団・班 石川 竜二	第5分団・班 西野 明憲	第5分団・班 池辺 光邦	第5分団・班 西野 正典	第3分団・班 高橋 哲也	第3分団・班 吉本 裕貴	第2分団・班 山本 修一	第2分団・班 楠本 翔希	第2分団・班 増田 希平	第2分団・班 大和 侑平	入団者 (十七名)
第9分団・班 西村 淳	第7分団・班 住吉 一郎	第7分団・班 津村 崇敦	第6分団・班 田中 克彦	第6分団・班 中塚 幸平	第6分団・班 川野 裕史	第5分団・班 奥野 直輝	第5分団・班 小川 陽	第5分団・班 民谷 直士	第4分団・班 寺下 彰人	第3分団・班 阪口 貴規	第3分団・班 松本 和樹	第3分団・班 辻 佑樹	第2分団・班 藤原 誠	第2分団・班 鴨谷 繁	第1分団・班 吉田 治男	退団者 (十七名)	

令和4年  
和泉市消防団PR動画  
YouTubeにて配信中



お疲れ様でした  
長年に渡り消防団活動に従事いただき、その間建物火災や防火啓発、年末夜警など、地域を守る取り組みを展開していただき有難う御座いました。心から敬意を表します。  
和泉市消防団